

新たにオープンした児嶋病院の1階は、外来診療部門・救急部門とそれをサポートする放射線部門・臨床検査部門などを設置しています。2階は病棟部門を集約させ、看護動線の短縮とスタッフからの見通しの確保が両立できるように中央にスタッフステーションを配置。照明は全館に高効率のLED器具を採用し、スタッフにとっては機能的な明るさ感を、患者にとっては優しい明るさ感をうまく使い分けた設計としています。

建設から47年以上の経過で、老朽化・狭小化が進んできたことや耐震性の確保、医療ニーズへの対応などを踏まえ、新たな場所に新病院を建設・オープン。「かかりつけ患者様の視点に立った医療提供」「地域社会の皆様へ愛される病院」をモットーに、24時間急患や救急車を受け入れる「救急医療、訪問診察看護・訪問看護・訪問リハビリテーション」を提供する「在宅医療、外来や入院の「リハビリテーション」の3本柱を掲げて地域医療の充実化が図られており、新たに「心臓血管リハビリテーション」の導入およびMRI検査も導入され、高度医療サービスに対応しています。



【物件概要】

所在地：福岡県飯塚市花瀬 87 - 1
 建築面積：2,347.02㎡
 延床面積：3,649.28㎡
 構造：S造
 施主：医療法人洗心会
 設計：優環境設計(有)
 施工：建築/株式会社シーエス
 電気/株式会社水明テクノス
 竣工：2018年5月

S471

LED照明で眩しさを抑制しつつ、点滅区分の細分化により省エネを図った、高度医療対応の地域密着型新病院

2層吹き抜けとして圧迫感を軽減した総合受付は、天井の高い吹き抜けでも均一な発光で、かつ省エネに貢献するLEDダウンライト9000シリーズを採用し、明るく清潔な雰囲気確保して来院患者に安らぎ感と緊張感をほぐす効果を与えています。

各種受付周りや待合室はLEDユニット交換形ダウンライトを採用。検査部門の廊下には建築との一体化を形成するよう壁面上部にLEDウォールウォッシャーを片側に連続設置し、壁面からのリバウンド光で歩行ルートを優しく包み込み患者の不安感を和らげています。

具を配置。輝度ムラの少ない均一な発光で眩しさも感じにくい照明環境を形成。診察部門や検査部門は、患者の肌色が自然に見える昼白色のTENQOOシリーズ直付器具を適宜配置しています。

2階の病棟は、スタッフ動線の短縮と看護のしやすさを目的として中央にスタッフステーションを配置。病棟廊下の照明は、看護師にとってほぼ全ての病室が見通せ、患者を見守りやすくするためLEDライトエンジンダウンライトを病室入り口付近に設け、スタッフステーションはTENQOOシリーズ直付器具を均等配置して廊下より一段と明るくし、患者にとっては看護師の姿が見え、安心できる光環境としています。



TENQOOシリーズ直付器具を均等配置したスタッフステーション⑥



病棟の食堂・談話室にはTENQOOスクエア器具を採用⑦



主な納入器具一覧				
設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
館内	TENQOOシリーズ直付器具	⑥ LEKT412693N-LS9	17	消費電力：43.0W
		⑤ LEKT412523N-LS9	17	消費電力：32.5W
		LEKT412323N-LS9	54	消費電力：17.5W
	④ LEDユニット交換形ダウンライト	LEKD1530003N-LS9	55	消費電力：10.5W
		LEKD103003N-LS9	108	消費電力：8.0W
	① LED一体形ダウンライト	LEDD-950111MN-LD9	6	消費電力：72.0W
	③ LEDウォールウォッシャー	LEKT411323N-LS9	28	消費電力：19.5W
	②⑦ TENQOOスクエア器具	LEKT751452N-LD9	3	消費電力：34.0W
		LEKT751652N-LD9	42	消費電力：47.5W
		LEKT771902N-LD9	4	消費電力：63.5W